

コダック製造終了暗室薬品の代用処方

コダック社は製造終了とした薬品の処方を公開しています。下記はそれをまとめたものです。当社では記載以上の情報、薬品の入手方法、調合方法、処理方法等のお問い合わせは、いっさいお受けできませんのでご了承ください。また代用処方をご参照での自家処理に際し発生したすべての事故やトラブルに関しまして、当社はいっさいの責を負いません。お客さま各自の責任と判断で作業してください。

アンスコA-120処方(ペーパー用軟調現像液/セレクトールソフト近似)

処方	水(40-50℃)	750mL	無水炭酸ナトリウム	36g
	メトールミン	12.3g	臭化カリウム(ブロムカリ)	1.8g
	無水亜硫酸ナトリウム	36g	水を加えて	1L

使用法 原液1：水1～2に希釈。20℃で1分30秒(1:1希釈)。

コダックD-76R処方(D-76用補充液)

処方	水(40-50℃)	750mL	ハイドロキノン	7.5g
	メトールミン	3g	ホウ砂(四ホウ酸ナトリウム)	20g
	無水亜硫酸ナトリウム	100g	水を加えて	1L

使用法 D-76で135-36フィルム1本現像するごとにD-76Rを30mL加える(超えた分のオーバーフローは捨てる)。

コダックD-25処方(微粒子現像液/マイクロドールX近似)

水	750mL	亜硫酸水素ナトリウム	15g
メトールミン	7.5g	水を加えて	1L
無水亜硫酸ナトリウム	100g		

使用法 原液使用。マイクロドールXの現像時間を元にテスト必要。

コダック DK-50処方

処方	水(40-50℃)	750mL	コダルク(メタホウ酸ナトリウム)	10g
	メトールミン	2.5g	臭化カリウム(ブロムカリ)	0.5g
	無水亜硫酸ナトリウム	30g	水を加えて	1L
	ハイドロキノン	2.5g		

使用法 原液または、1:1希釈で使用。Kodak TXタンク現像20℃で6分(1:1希釈)。その他コダックDK-50に準ずる。

コダック F-5a処方(硬膜液・リキッドハードナー同等)

処方	水(40-50℃)	600mL	ホウ酸(結晶)	37.5g
	無水亜硫酸ナトリウム	75g	カリミョウバン	75g
	28%酢酸	235mL	水を加えて	1L

使用法 1：水16に希釈し、5分間硬膜処理～流水で30分以上水洗。

コダックT-7a処方(硫化セピア調色剤・コダックセピアトナー同等)

漂白液(Solution A)：貯蔵液		調色液(Solution B)：貯蔵液	
水	1L	硫化ナトリウム	45g
フェリシアン化カリウム(赤血塩)	75g	水	500mL
臭化カリウム	75g		
シュウ酸カリウム	195g		
28%酢酸	40mL		
水を加えて	2L		

漂白液(Solution A)：使用液		調色液(Solution B)：使用液	
漂白液(Solution A)：貯蔵液	500mL	調色液(Solution B)：貯蔵液	125mL
水	500mL	水	1L

使用法 漂白：画像がわずかに見え、暗部が暗い黄色になるまで処理(目安1分)～約2分すぎ。
再現像：画像が完全に現れるまで処理(目安約1分)～すぎ～硬膜(5分)～流水で30分水洗し、乾燥。

コダック T-8処方(多硫化調色液/コダックブラウントナー同等)

処方	水	750mL	炭酸ナトリウム一水塩	2.5g
	多硫化カリウム(硫肝)	7.5g	水を加えて	1L

使用法 水洗～20℃なら15～20分、38℃なら3～4分攪拌しながら処理～硬膜(5分)～流水で30分以上水洗～乾燥。